

第 3 期 事 業 報 告 書

自：平成27年4月1日 至：平成28年3月31日

1 概況報告

当会は、一般社団法人として新しくスタートして3期目を終えました。品格のある、公益性と透明度の高い会作りに努めてまいりました。

さて、社会保障・税番号（マイナンバー）制度の導入に向け昨年10月には、マイナンバー（個人番号）が市区町村から全国民への通知が開始されました。

個人事業主・法人企業においては、給与所得の源泉徴収票の作成、社会保険料の支払・事務手続などでマイナンバーの取扱いが必要となり、対象業務の洗い出しや対処方針の決定等、マイナンバー制度への円滑な対応に向けた準備を行ってまいりました。

本年1月より、マイナンバー制度が既の実施されており会員企業への指導及び周知を本年度も行ってまいります。

また、納税環境の変化が激しく進むなか、電子政府を目指す国の施策に、いち早く対応する為、機能的な組織の構築を図り、事業活動の一層の充実強化を図るとともに、地域に密着した公益性の高い事業と申告納税制度の健全な発展と納税道義の高揚に努め、地域社会に貢献する事業活動を展開してまいりました。

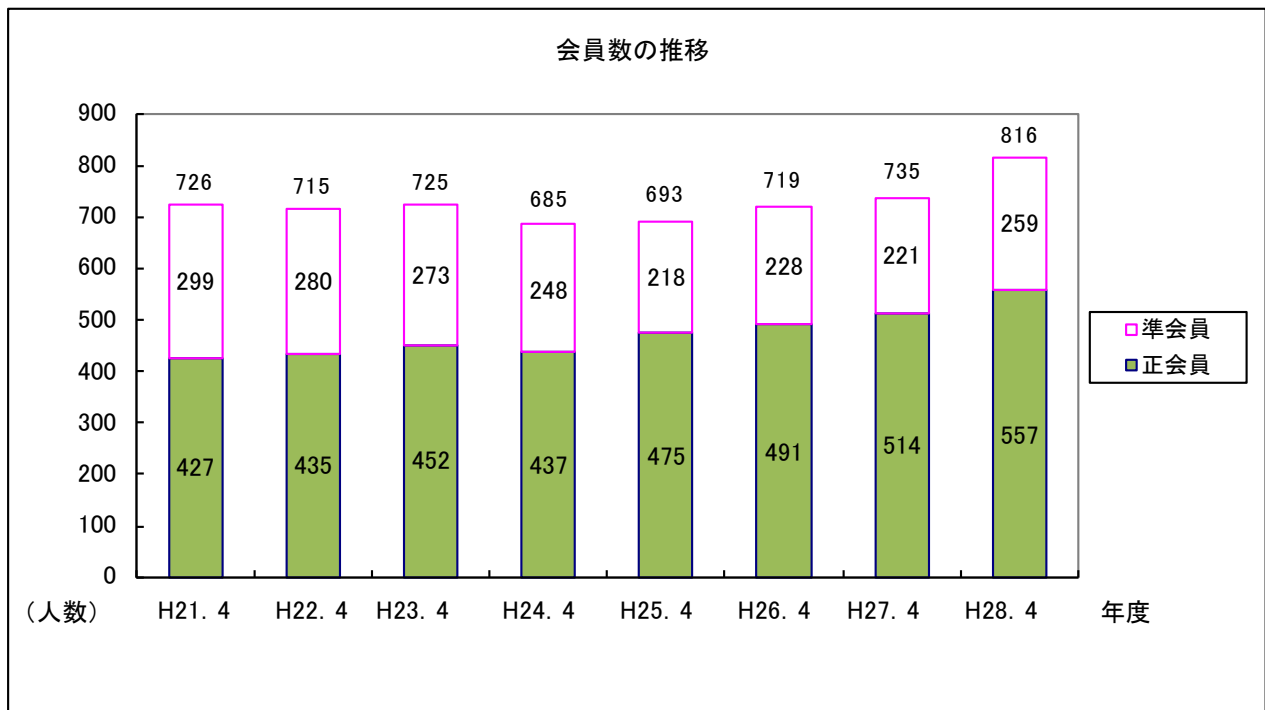
指導活動では、法改正の周知と指導に努力し、複式簿記を学ぶ青色学級の開催を始め会計ソフトブルーリターンAの普及を図り、青色申告特別控除65万円の適用と適正申告の推進に努めました。また、本年度も4月～1月まで派遣税理士(1名)による無料税務相談日を月2回設け、記帳・税務等の相談会を実施するとともに、2月1日から3月31日まで延べ32日間所得税・消費税の確定申告指導相談会を派遣税理士(5名)の支援を受け実施しました。

組織運営の強化では、青色申告制度の普及と会員増強に努め、特に一昨年1月からの記帳・帳簿等の保存制度対象者拡大の改正に向けて、税務署が主催した記帳開始説明会等へ出席し青色申告制度の普及・広報活動と会員増強に努めてまいりました。

また、国税局からの受託事業である「説明会による記帳指導」と「会計ソフトを利用した記帳指導」を8月から1月まで毎月開催し記帳・帳簿の保存及び決算・申告についての指導とe-Taxの普及に努めました。

福利厚生事業等では、専門家による無料税務・法律相談会、会員親睦会、健康増進講座の実施や青色互助会の利用を始めとしたサービスの周知及び全国青色申告会総連合の各種共済制度の加入促進に努めました。

2 会員及び指導の状況



(1) 平成27年度入退会者経路内訳

平成28年3月31日現在

正会員入会者

入会経路	人数	割合	割合
会計ソフト講習会	31	37.3%	61.4%
記帳説明会	20	24.1%	
会員より紹介	17	20.6%	38.6%
青色コーナー	5	6.0%	
役員より紹介	3	3.6%	
その他	7	8.4%	
合計	83	100%	100%

参考：退会者 退会理由内訳

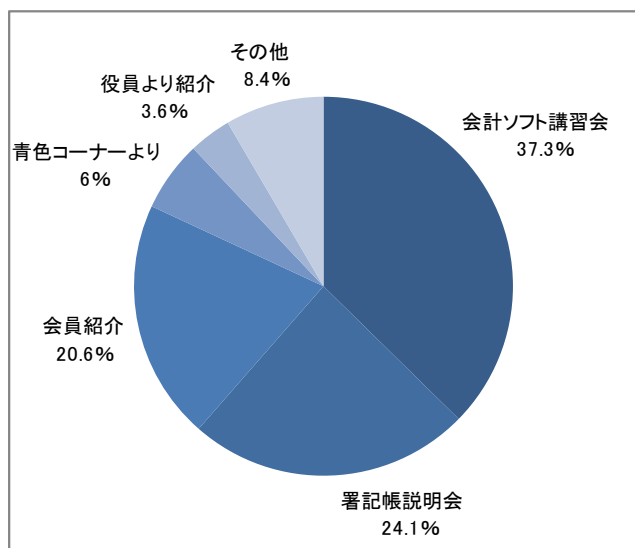
退会理由	人数	割合	割合
廃業	13	32.5%	52.5%
転居先不明	8	20.0%	
自計可能	6	15.0%	47.5%
法人成り	7	17.5%	
税理士関与	2	5.0%	
その他	4	10.0%	
合計	40	100%	100%

【正会員】 前年会員数 + 入会者数 - 退会者数 = 会員数
 514 + 83 - 40 = 557

【準会員】 前年会員数 + 入会者数 - 退会者数 = 会員数
 221 + 58 - 20 = 259

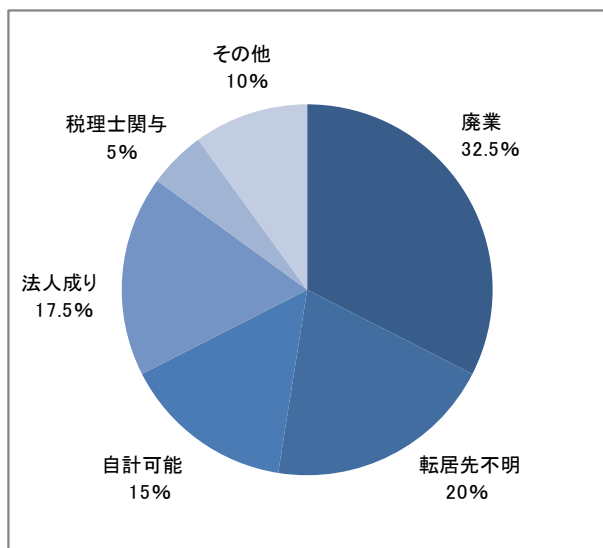
入会理由

(平成27年4月～平成28年3月)



退会理由

(平成27年4月～平成28年3月)



(2)平成27年度入会者一覧表 (H27. 4. 1 ~ H28. 3. 31)

(入 会 者)

正会員 (家族会員を含む)

講習会等		
会計ソフト記帳講習会 (受託事業)		31名
小倉会場	24名	
八幡会場	7名	
説明会方式の記帳講習会 (受託事業)		13名
小倉会場	8名	
八幡会場	2名	
田川会場	2名	
直方会場	1名	
小倉税務署主催記帳説明会		7名
会員より紹介 (内家族会員4名)		17名
青色コーナー		5名
役員より紹介		3名
電話にてPR		3名
その他		4名
計		83名

準会員

組合会員(福岡納税経友会小倉支部)		45名
法人会員 (正会員より4名異動)		4名
共済会員		3名
B R A会員		3名
役員		2名
申告会員		1名
計		58名
入会者 合計		141名

(3)平成27年度退会者一覧表 (H27. 4. 1 ~ H28. 3. 31)

(退 会 者)

正会員 (家族会員を含む)

事業廃業	13名
転居先不明	8名
自計可能	6名
法人成り (内準法人会員へ4名異動)	7名
税理士関与	2名
その他(正会員へ1名・共済会員へ2名・申告会員へ1名)	4名
計	40名

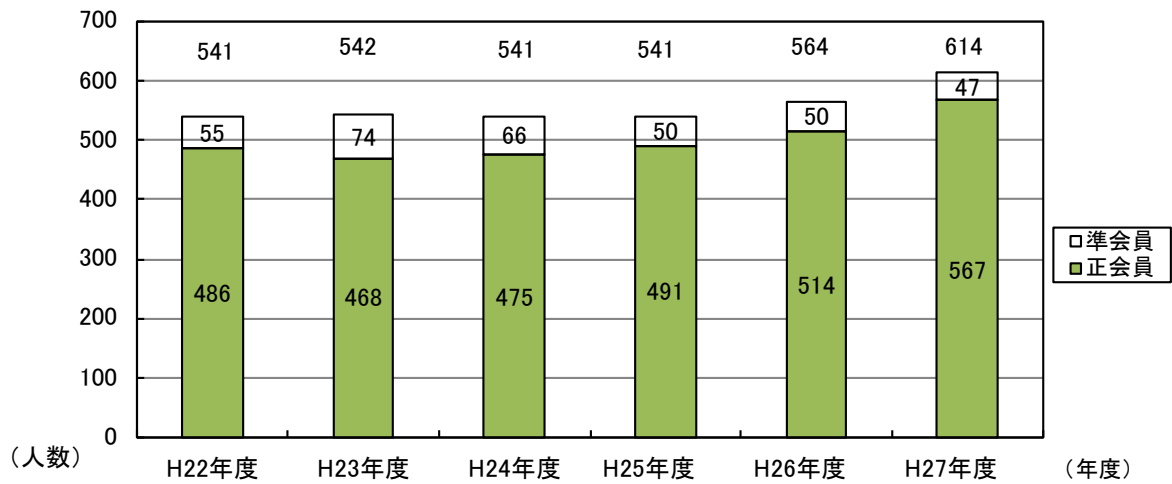
準会員

組合会員(小倉小売酒販組合会員)	6名
B R A会員	5名
共済会員	3名
法人会員	3名
申告会員	2名
役員	1名
計	20名
退会者 合計	60名

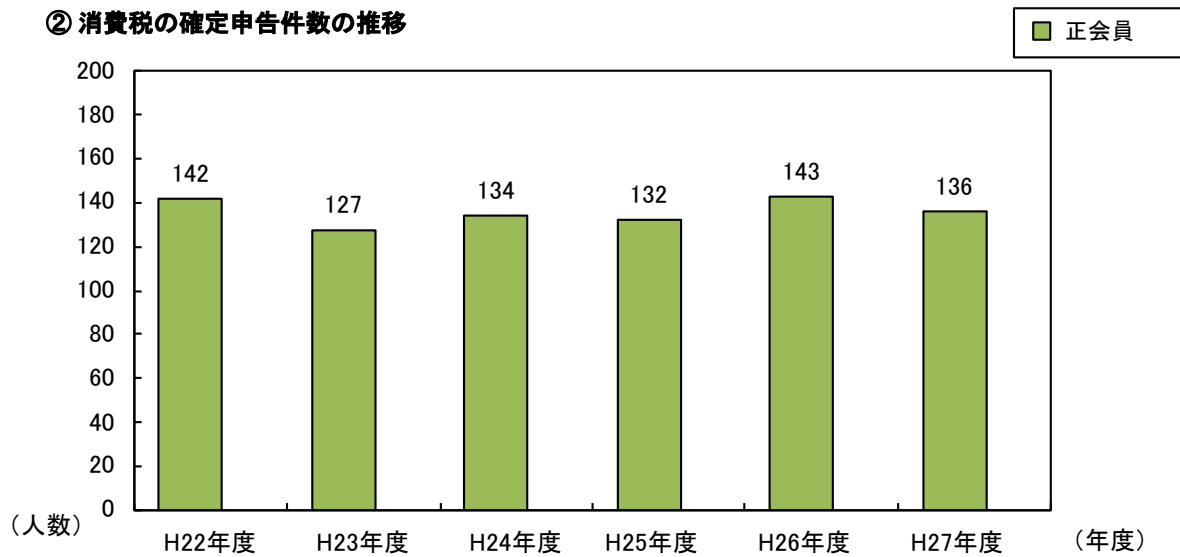
純 増 81名

(4) 確定申告件数の推移

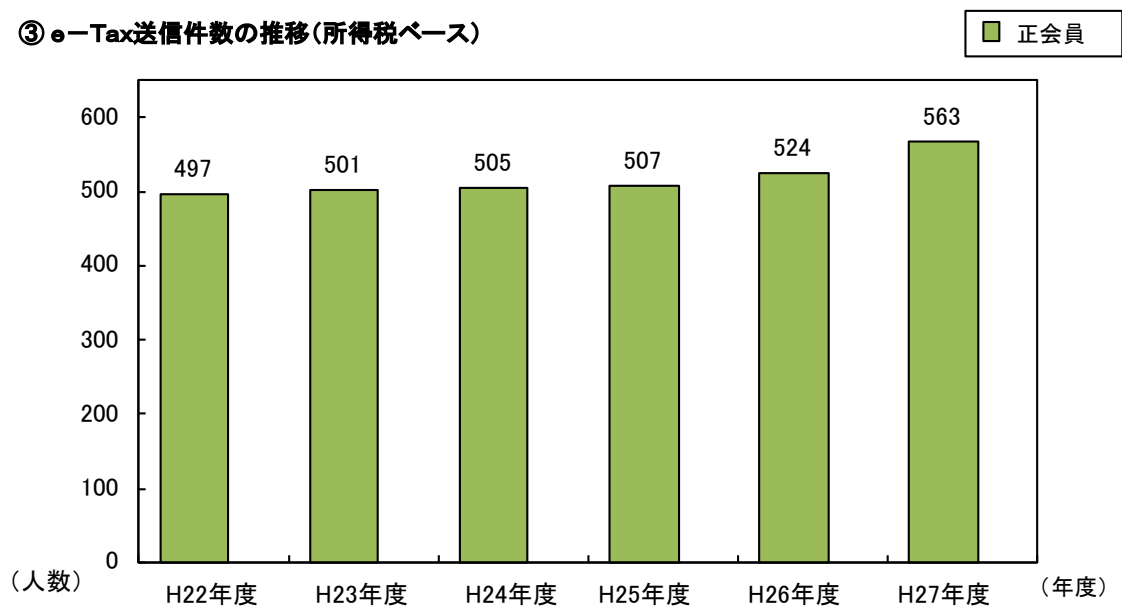
① 所得税の確定申告件数の推移



② 消費税の確定申告件数の推移



③ e-Tax送信件数の推移(所得税ベース)



3. 活動状況

【会の現況】

組 織	会員数等	入会（就任）数 （平成27年4月1日～28年3月31日）	退会（退任）数 （平成27年4月1日～28年3月31日）	備 考
会員数(正会員)	557名	83名	40名	平成28年3月31日現在
会員数(準会員)	259名	58名	20名	
役員数 (理事・監事)	理 事 29名 監 事 2名	3名 0名	2名 0名	名誉役員4名
青年部	部 員 23名	3名	0名	
女性部	部 員 20名	0名	0名	
事務局	職 員 3名	0名	0名	確定申告期アルバイト3名

【法人の運営に関する事業】

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(全体)	備 考
監査会	4月23日・8月7日	2回	4名	平成26年度事業・決算監査
正副会長会議	4月24日	1回	11名	第2回定時総会の議案審議
理事会	5月8日・8月7日	2回	47名	平成27年度事業・財政の計画と実績報告
県連傘下青色申告会 定時総会	5月28日・5月28日・6月5日 6月17日・6月22日	5回	6名	行橋会 20名 戸畑会 30名 (一社)西福岡会 100名 久留米会 100名 豊前市会 30名

【公益目的事業の推進に関する事業】

1.申告納税制度の推進と納税道義の高揚に資する事業

(1) 記帳や税務等に関する説明会、指導会等を開催した事業

事業名	開催日	事業の概要	講師等	会場	周知方法	参加者	備考
						会員・一般等	
無料記帳指導会	4月1日・2日・3日	複式簿記講習会	事務局職員	毎日西部会館	AIM青色コーナー	13名	
新規入会者記帳指導会	4月20日・21日	記帳個別指導	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	24名	
第38回小倉青色学級	6月16日	マイナンバーについて	派遣税理士	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	23名	
源泉徴収事務指導会	7月1日・2日	源泉納付個別指導会	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	103名	
国税局受託指導会	7月31日～1月29日	講習会	派遣税理士 事務局職員	小倉・八幡 行橋・直方 田川	国税局・税務署	(延)	
記帳説明指導会 (全30回)		説明会 48講座				(467名)	
会計記帳指導会 (全10回)		会計 35講座				(373名)	
消費税説明会	9月14日・9月28日	記帳個別指導	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	26名	新規課税事業者対象
マイナンバー説明会	10月8日	マイナンバーについて	小倉税務署 岡 記推官	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	30名	
記帳説明会	6月15日・10月27日	記帳開始説明	税理士・事務局職員	小倉税務署	小倉税務署	117名	白色記帳者対象
記帳確認指導会	11月20日・11月25日	記帳個別指導	事務局職員	事務局	HP掲載・青色だより	55名	
決算説明会	12月7日	決算説明・個別指導	税理士・事務局職員	小倉税務署	小倉税務署	23名(85名)	
消費税説明会	12月11日	消費税等説明会	税理士・事務局職員	小倉税務署	小倉税務署		新規課税事業者
年末調整事務説明会	12月17日・18日	年末調整個別指導	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	88名	
決算説明会	12月22日	決算説明・個別指導	事務局職員	毎日西部会館	HP掲載・青色だより	26名	会計ソフトを利用
所得税・消費税 申告指導会	2月1日～3月31日	所得税・消費税 個別指導	派遣税理士 事務局職員	事務局	HP掲載・青色だより	所得税 614名 消費税 136名	

(2) 適正申告の実践を推進するため、税務に関する相談会を開催した事業

事業名	開催日	事業の概要	講師等	会場	周知方法	相談来会者数	備考
税務相談日	4月6日 4月27日 5月11日 5月25日 6月1日 6月15日 7月6日 7月21日 8月3日 8月24日 9月7日 9月28日 10月5日 10月26日 11月9日 11月24日 12月7日 12月21日 1月18日 1月25日	相続税・贈与税 所得税・消費税 譲渡所得等	H27年4月～ H28年1月 堀 健次郎 税理士	事務局	HP掲載・ 青色だより	33件	
確定申告指導相談会	2月1日～3月31日	所得税・消費税 譲渡所得等	堀 税理士 日野税理士 野村税理士 中村税理士 百衣税理士	事務局	HP掲載・青色だより	614名	

(3) 青色申告制度の普及を図る事業

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数	備考
青色コーナー相談事務	2/15・2/17・2/19・2/23・2/25・2/29 3/2・3/4・3/8・3/10・3/14・3/15	12日間	67名(延)	青色申告の勧奨及び内容説明 役員・青年部・女性部

2.地域の振興と健全な発展に資する事業

(1) 元気な地域社会創造のため各種行事等を主催、支援、参加した事業

事業(会議)名	開催(実施)日	出席人数(延)	内容
中学生の税の作文事業	6月～12月	84名	小倉納税貯蓄組合主催作文事業の支援 作文募集から審査並びに表彰式

【その他の事業(収益事業)】**1. 事務管理を受託する事業**

- (1) 国税局からの受託事業「説明会方式による記帳指導等」・「会計ソフトを利用した記帳指導等」を7月～1月まで毎月開催した。
- (2) ㈱ビジネスクリエイトによるカーリース事業等を推進した。

【その他の事業(相互扶助事業等)】**1. 機関誌や情報誌を発行する事業**

- (1) (一社)全国青色申告会総連合機関誌「ブルーリターン」を毎月12回配布した。
- (2) (一社)小倉青色申告会「青色だより」を年9回発行し配布した
- (3) 事業者の経営や生活等に関する情報の提供等に関する事業

事業(会議)名	開催(実施)日	出席人数(延)	内 容
第38回小倉青色学級	6月16日	20名	昼食をとりながらの座談会 道 知平 先生
			成人病に気を付けましょう 派遣保健師 庄司 純子 先生
			「税金あれこれ」 堀 健次郎 先生

4. 上部団体との連携強化

(一社)全国青色申告会総連合の運営に関する事業

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数	備考
・正副会長会議 ・理事会・事務局長会議 ・税制委員会 ・組織事業局会議 ・税制改正要望大会	5月15日 6月18日 6月19日 11月2日 11月27日	20回 (出席5回)		(一社)全国青色申告会総連合会税制副委員長 北部九州青色申告連合会会長 福岡県青色申告会連合会会長

5. 女性部・青年部の運営に関する事業

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(全体)	備考
女性部・青年部定時総会	6月4日	1回	12名	H26事業・決算報告とH27事業計画
県連女性部・定時総会	6月12日	1回	5名(12名)	県H26事業・決算報告とH27事業計画
県連青年部設立総会	6月12日	1回	9名(18名)	(一社)小倉・(一社)西福岡・久留米
中学生の税の作文募集依頼事務	6月9日 (作文募集依頼6/23~6/25)		18名	小倉税務署共催事業
女性部・青年部合同会議	7月24日	1回	26名	平成27年度事業予定について
中学生の税の作文審査会	9月9日~10日	2回	36名	納税貯蓄組合・法人会・間税会
フットサル交流会	11月14日	1回	9名(16名)	久留米青色申告会と交流試合

5. 女性部・青年部の運営に関する事業

事業(会議)名	開催(実施)日	共催・日数	出席人数	備考
第20回女性スクール	11月16日	法人会・間税会 納貯女性部共催	法人会 4名 間税会 6名 税 相 5名 青申会 24名 (計39名)	講師 福岡国税局課税一部長 岩崎 忠孝様 演題 「税のよもやま話」 講師 小倉税務署長 油布 寛様 演題 「終活と相続」～終活は必要？ 不必要？～ 講師 (一社)小倉青色申告会会長 梅原 祐治様 演題 「交響曲の楽しみ」
確定申告事務運営会議	1月12日	1日	21名	確定申告会場(AIM)・青色コーナー事務運営
確定申告会場受付・ 青色コーナー	2/15～3/15	12日間	延べ67名	確定申告会場(AIM)・青色コーナー事務運営

6. 会員の福利厚生、親睦及び利便に資する事業

(1) 会員の福利厚生及び親睦に関する事業

- ①会員の健康維持、増進のため「健康講座」を開催した。
- ②(一社)全国青色申告会総連合の各種共済制度を普及推進した。
- ③小規模企業共済制度、中小企業退職金制度を普及推進した。
- ④あおいろ互助会(冠婚葬祭事業)の利用を勧奨した。
- ⑤会員の親睦と交流の推進

事業(会議)名	開催(実施)日	出席人数	内容
第6回青色の集い	11月6日	66名	記念講演 演 題 「終活と相続」～終活は必要？ 不必要？～ 講 師 小倉税務署長 油 布 寛 様
			会員親睦・異業種交流会(税金クイズ・税の勉強会他)

(2) 会員の利便に関する事業

- ①会員メリットの拡大を目的とした提携企業との共同事業の推進
(有)中村組葬儀社、アメリカンファミリー生命保険、オリックス自動車、日本旅行、門司港ホテル、ステーションホテル小倉等

7. 友誼団体との連携及び協調に資する事業

(1) 関係官公署と協議、連携する事業

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(全体)	備考
小倉地区税務相談所との事務連絡会議	5月8日・8月7日・10月20日	3回	10名(42名)	小倉税務署後援
平成27年度 秋の叙勲	11月3日	1回	1名	旭日小綬章:梅原 祐治 会長

(2) 北部九州青色申告会連合会及び福岡県青色申告会連合会との連携を図る事業

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(全体)	備考
北部九州ブロック事務局会議	4月13日	1回	2名(8名)	ホテルニュー長崎
県連理事会(事務局合同)会議	5月13日	1回	4名(26名)	大博多ビル
福岡県青色申告会連合会定時総会	6月12日	1回	12名(57名)	博多都ホテル
北部九州青色申告会ブロック研修会	8月7日	1回	3名(50名)	ホテル日航福岡
北部九州青色申告会定時総会	10月21日	1回	2名(61名)	ホテルニュー長崎
北部九州ブロック大会	10月21日	1回	21名(208名)	記念講演 演題 「我が国の財政の現状と税務行政の役割」 講師 福岡国税局長 垣水 純一 様

(3) 関係友誼団体との連携を図る事業

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(全体)	備考
小倉間税会平成26年度通常総会	5月12日	1回	1名(100名)	ステーションホテル小倉
小倉納税貯蓄組合連合会定時総会	5月27日	1回	19名(28名)	毎日西部会館
(公社)小倉法人会第3回定時総会	6月2日	1回	1名(160名)	ステーションホテル小倉
九州北部税理士会定時総会	6月19日	1回	1名(200名)	ステーションホテル小倉
小倉納税推進協力会主催 「税を考える週間」イベント	11月11日	1回	4名(20名)	「税金パネル展」(小倉井筒屋)

(4) 青色21ネットワーク研究会を積極的に支援する事業

事業(会議)名	開催(実施)日	開催回数	出席人数(全体)	備考
役員会	4月17日・18日・11月18日	3回	4名(60名)	広島市・浜松市
研究集会	6月23日・12月4日	2回	7名(200名)	鹿児島市・名古屋市
定時総会	12月3日	1回	1名(60名)	名古屋市
サマーセミナー	9月11日・12日	2回	1名(40名)	京都府

第3期 平成27年度収支決算書

〈正味財産増減計算書〉

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

経常増減の部

(1) 経常収益

(単位：円)

科 目	決算額	備 考
1. 会費収入	17,524,000	
正会員	15,782,000	
準会員	1,742,000	
2. 事業収入	19,174,955	
記帳・決算指導収入	12,560,260	
講習会事業受託収入	3,896,523	
全青色手数料	2,026,987	全青色共済・B R A販売手数料
小規模共済手数料	428,490	
簡易保険・ガン保険	262,695	簡保・ガン保険紹介手数料
3. 雑収入	393,585	
経 常 収 益 計	37,092,540	

(2) 経常費用

科 目	決算額	備 考
1. 事業費	8,082,919	
講習会事業費	2,508,305	講師謝金・会場費・テキスト代
I T 関連推進費	946,975	e - t a x ・ I T 関連費用
指導交通費	778,320	指導交通費

	部会研修活動費	450,111	女性部・青年部活動費
	社会貢献活動費	161,000	市民祭活動費・納貯連助成金
	広報・会報発行費	782,363	会報費・HP 作成更新・渉外費
	会議費	1,163,245	理事会・全青色・県連等
	会費負担金	357,600	上部団体・関連団体会費
	派遣税理士報酬	935,000	税理士会小倉支部会員
2. 管理費		28,704,455	
	役員報酬	6,600,000	常勤役員給与
	給料手当	12,440,900	職員給与
	福利厚生費	3,906,874	社会保険料・雇用保険料
	退職金共済掛金	713,340	中小企業退職金掛金
	旅費交通費	314,388	旅費・日当
	通信費	632,235	電話料・資料郵送料
	図書研究費	67,499	図書購入費
	消耗品費	342,644	事務用品費
	支払家賃	2,933,687	事務所賃借料・共益費
	慶弔・見舞金	128,350	
	租税公課	87,204	法人税・印紙税等
	雑費	537,334	
	経常費用計	36,787,374	
	当期経常増減額	305,166	

一般正味財産期首残高	5,568,424	
一般正味財産期末残高	5,873,590	

貸借対照表
(平成28年3月31日現在)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	271,410	預 り 金	1,037,431
普 通 預 金	10,536,236	預 り 出 資 金	9,600,000
未 収 入 金	1,919,860		
前 払 金	0	次 期 繰 越 金	5,873,590
商 品	179,020		
敷 金	693,600		
県 連 差 入 金	1,985,895		
出 資 金	925,000		
合 計	16,511,021	合 計	16,511,021

上記決算額に誤りなく適正であることを確認致しました。

平成 28 年 4 月 26 日

監 事 岩 本 政 明

監 事 岩 永 博 行

監 査 報 告 書

第3期（平成27年4月1日～平成28年3月31日）の決算及び
事業活動について監査を行った結果、適正に処理されており、報告
書と相違なく、その処理は明瞭かつ適正であることを認めます。

監査実施日 平成28年4月26日

一般社団法人小倉青色申告会

監 事 岩 本 政 明

監 事 岩 永 博 行

第4期平成28年度事業計画書（案）

（自平成28年4月1日～至平成29年3月31日）

I 基本方針

当会は、健全な納税者団体として、平成25年4月に一般社団法人小倉青色申告会を設立いたしました。本年度は、一般社団法人としての4期目にあたりますが、引き続き、公益法人の趣旨に沿った地域社会貢献事業の推進や、会員のための幅広い事業活動の推進を目指してまいります。また、青色申告会のネットワークを活用して、21世紀の変革する情報化社会に対応する諸問題を解決してまいります。

特に、会員の記帳・決算・申告については、全青色が開発したブルーリターンAを活用して、正確な記帳、適正な申告の支援を目指します。さらに、会員の税務については、税理士会との派遣税理士契約に基づき、税理士による、税務相談を行い、正しい税知識の習得を図ってまいります。

II 具体的な事業活動

1. 会員の指導及び経営に関する事業

- （1）会計ソフト「ブルーリターンA」を活用して、正確な帳簿の作成の指導を行う。
- （2）白色申告者記帳義務化を受け、白色申告者に対し青色申告制度の周知と勧奨を積極的に行う。
- （3）政府がすすめるICTの促進を図るため、e-Taxによる確定申告書の提出を推進する。
- （4）会員の確定申告書については、税理士会小倉支部派遣税理士の監督指導のもとに行う。
- （5）税理士会小倉支部派遣税理士による税務相談日を毎月2回開設する。

なお、確定申告期間中については、毎日、税務相談を行う。

- (6) 会計ソフト「ブルーリターンA」で記帳して、青色申告特別控除65万円を活用する。
- (7) 青色専従者給与の適正な支給など、合理的な節税方法を研鑽する。
- (8) 小倉税務署、北九州商工会議所と共催して、記帳指導会・税法説明会・経営相談会を開催する。

2. 納税意識の高揚を目的とする事業

- (1) 女性スクールを実施して、税の勉強会を行い、税知識の普及を図る。
- (2) 青色学級を開催、税知識や税の大切さを学ぶ。
- (3) 小倉納税貯蓄組合連合会と協調して事業活動を行う。また、納貯連の組織の強化を図るため、資金面においても支援する。
- (4) 青色の集いの開催。税をテーマにした講演会で、税についての知識を習得する。

3. 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

- (1) マイナンバー制度について、専門家を招聘して、制度の内容を研鑽する。
さらに、本制度が会員企業に確実に定着するよう、制度内容の周知徹底を図る。
- (2) 小規模個人事業者の税負担の軽減、適正公平な税制の確立に関する提言を行う。
 - ① 個人事業主に勤労性を認めた事業主報酬制度の創設を図るため、署名運動を推進する。
 - ② 事業用資産を非課税とする事業承継制度の創設並びに、社会保障制度の抜本的な改革について提言する。
 - ③ 会員の要望する税制に関する要望事項を（一社）全国青色申告会総連合の税制委員会に具申する。
 - ④ （一社）青色21ネットワーク研究会でとりまとめた「税制に関する提言」を踏まえて、当会の要望意見の参考とする。

4. 情報提供サービスに関する事業

- (1) 機関紙「青色だより」や青色申告会のホームページを活用して、各種情報を提供する。
- (2) (一社)全国青色申告会総連合が発刊する情報誌「青色申告」を、毎月無料で配布する

5. 地域社会に貢献することを目的とする事業

- (1) わっしょい百万夏まつりへの協賛と祭りへの参加
市庁舎を中心に繰り広げられる夏祭りに協賛して、青年部・女性部が中心となって参加して、e-Taxの普及広報を行い、併せて当会のPRを行う。
- (2) 確定申告期の青色申告コーナーに、青年部員・女性部員を派遣して、青色申告の相談や記帳の仕方、青色申告承認申請書の書き方の指導を行う。
- (3) 北九州商工会議所や小倉地区税務相談所と共催して、一般納税者を対象とした記帳講習会・記帳指導会を実施する。

6. 会員の福利厚生のための事業

- (1) 会員企業の経営の安定、安心を目的として、経営者や従業員の病気や事故による死亡、高度障害、入院等を保障する最適な保険として、全青色共済制度の普及推進を図る。
- (2) 会員企業の経営の安定、安心を目的として、がん保険制度を普及推進する。
- (3) 会員企業の経営の安定、安心を目的として、節税にも効果のある「小規模企業共済制度」、「中小企業退職金制度」、「国民年金基金制度」等の普及推進を図る。
- (4) 会員企業の経営の安定、安心を目的として、「あおいろ互助会(冠婚葬祭事業)」の利用促進を図る。

7. 会員の交流を図るための事業

会員の交流と相互の意思疎通を図ることを目的として、次の事業を行う

- ① 第3回社員総会懇親会の実施。
- ② 第7回青色の集いの実施。
- ③ 第21回女性スクールの実施。
- ④ 新春講演会及び新年賀詞交歓会の実施。
- ⑤ 青年部によるフットサル交流会の実施。

8. その他この法人の目的達成に必要な事業

- (1) 第54回北部九州ブロック大会（福岡市）への参加。
- (2) (一社)全国青色申告会総連合が開催する事業、研修会への参加。
- (3) 局連、県連が開催する事業、研修会への参加。
- (4) 青色21ネットワーク研究会が開催する研修会への参加。
- (5) 税を考える週間中に行われる各種行事やイベントへの参加。
- (6) 小倉納税推進協力会が行う各種行事やイベントへの参加。
- (7) 小倉納税貯蓄組合連合会の事業活動を支援するために、事業・財政の両面から援助する。

第4期 平成28年度収支予算書（案）

〈正味財産増減計算書〉

（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

経常増減の部

（1）経常収益

（単位：円）

科 目	決算額	備 考
1. 会費収入	17,800,000	
正会員	16,000,000	
準会員	1,800,000	
2. 事業収入	21,100,000	
記帳・決算指導収入	14,400,000	
講習会事業受託収入	4,000,000	
全青色手数料	2,000,000	
小規模共済手数料	500,000	
簡易保険・ガン保険	200,000	
3. 雑収入	400,000	
経 常 収 益 計	39,300,000	

（2）経常費用

科 目	決算額	備 考
1. 事業費	8,800,000	
講習会事業費	2,600,000	講師謝金・会場費・テキスト代
IT関連推進費	1,000,000	e - t a x ・ IT 関連費用
指導交通費	800,000	指導交通費

	部会研修活動費	600,000	女性部・青年部活動費
	社会貢献活動費	400,000	市民祭活動費・納貯連助成金
	広報・会報発行費	900,000	会報費・HP 作成更新・渉外費
	会議費	1,200,000	理事会・全青色・県連
	会費負担金	400,000	上部団体・関連団体会費
	派遣税理士報酬	900,000	税理士会小倉支部会員
2. 管理費		30,320,000	
	役員報酬	6,600,000	常勤役員給与
	給料手当	12,600,000	職員給与
	福利厚生費	4,000,000	社会保険料・雇用保険料
	退職金共済掛金	720,000	中小企業退職金掛金
	旅費交通費	500,000	旅費・日当
	通信費	700,000	電話料・資料郵送料
	図書研究費	100,000	図書購入費
	消耗品費	400,000	事務用品費
	支払家賃	3,000,000	事務所賃借料・共益費
	慶弔・見舞金	200,000	
	租税公課	900,000	法人税・消費税・印紙税等
	雑費	600,000	
	経常費用計	39,120,000	
	当期経常増減額	180,000	

一般正味財産期首残高	5,873,590	
一般正味財産期末残高	6,053,590	

